

全国シンポジウム「いま改めて考えよう地層処分」の開催について
～5月23日の東京開催を皮切りに全国9都市で開催～

このたび経済産業省と原子力発電環境整備機構（NUMO）は5月23日から、全国9都市（東京、高松、大阪、名古屋、広島、札幌、富山、福岡）でシンポジウムを開催いたします。

私ども電気事業者は、廃棄物の発生者としての基本的な責任主体として、最終処分事業へのご理解を深めていただくために、本シンポジウムに積極的に協力してまいります。

【プログラムの構成概要】

- 基調講演または専門家の解説（※会場によって登壇者が異なります）：
 - 増田 寛也 氏（総合資源エネルギー調査会放射性廃棄物 WG 委員長、野村総合研究所顧問）
 - 森本 敏 氏（総合資源エネルギー調査会原子力小委員会委員、拓殖大学特任教授、元防衛大臣）
 - 吉田 英一 氏（名古屋大学博物館大学院環境学研究科兼任教授）
 - 佐藤 正知 氏（福島工業高等専門学校特命教授、北海道大学名誉教授）
- 概要説明：
 - 資源エネルギー庁からの政策説明、NUMO からの事業説明
- パネルディスカッション：
 - ジャーナリスト、専門家等を交えたパネルディスカッション

※シンポジウムのプログラム及び登壇者は各会場により異なります。
詳細については以下のホームページよりご確認ください。

全国シンポジウムホームページ <http://www.chisou-sympo.jp>

以 上